

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当協会の諸活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当協会では「人と企業の国際化」の推進をミッションとし、日本人の英語によるコミュニケーション能力の向上とグローバル人材育成を支援するため、TOEIC® Programをはじめさまざまな活動を行っています。

この度、以下のとおりTOEIC® セミナーを開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

敬具

## 2019年度TOEIC® セミナーのご案内

参加費  
無料

# 学生の将来を後押しする大学の取り組み ～社会のニーズから考えるTOEIC® Programの活用～

主催：一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 後援：米国大使館

**日時** 2019年8月2日(金)  
14:00～17:00[開場13:30]

**会場** ベルサール半蔵門  
〒102-0083 東京都千代田区麹町1-6-4  
住友不動産半蔵門駅前ビル2F

### 対象

大学、短大、高等学校の教職員の皆さま

### 申込方法

2019年7月19日(金) 17:00までに  
IIBC公式サイトよりお申し込みください。

[https://iibc.me/tsemi\\_190802](https://iibc.me/tsemi_190802)



※申込者多数の場合は抽選とさせていただきます。  
あらかじめご了承ください。  
※抽選結果は7月25日(木)頃にメールにてご連絡いたします。

### アクセス



「半蔵門駅」3番出口直結(半蔵門線) 「麹町駅」3番出口徒歩6分(有楽町線)

### お問い合わせ先

2019年度TOEIC® セミナー運営事務局(担当：齋藤)  
<https://fofa.jp/iibc/a.p/103/>



TOEIC® Programは、TOEIC® Listening & Reading Test (以下、TOEIC® L&R)、TOEIC® Speaking & Writing Tests (以下、TOEIC® S&W)、TOEIC Bridge® Testsの総称です。

●個人情報の取り扱いについて 1.個人情報の利用目的：一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会(以下IIBC)は、TOEIC®セミナー(以下本セミナー)にお申し込みいただいた方の個人情報を本セミナーの実施・運営、事後の関連資料送付およびIPテスト・イベントに関する各種ご案内のDM発送、前述の目的達成のための電話・メール・郵便による連絡のために利用いたします。また本セミナー終了後の報告書の作成及び広告媒体・IIBC公式サイトへの掲載のため、当日の様子を会場の後方から撮影いたしますのでご了承ください。2.個人情報の委託・第三者提供：IIBCは、取得した個人情報を上記目的のため、個人情報の取り扱いに関する契約を締結した上で預託いたします。その他法令で定める場合を除いては第三者に提供・開示いたしません。3.個人情報に関するお問い合わせ：利用目的の通知、開示、訂正、追加、削除、利用の停止、消去または第三者への提供の停止を希望される場合は、セミナー担当までご連絡ください。

個人情報保護管理者 一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 IP事業本部長

# Program

13:30	開場
14:00	開会挨拶 IIBCからのご案内
14:20	<p><b>事例発表①</b> <b>玉川大学</b> <b>TOEIC® L&amp;R</b></p> <p><b>玉川大学観光学部におけるTOEIC® L&amp;R 留学条件500点 卒業要件700点の達成に向けた取り組みとその成果</b></p> <p>観光学部長 香取 幸一 氏 観光学部 教授 青木 敦男 氏</p> <p>玉川大学観光学部ではグローバル時代の観光産業と地域活性化に貢献できる人材の養成を目指している。そのために必修となっている一年間の海外留学の参加条件と卒業要件にTOEIC® L&amp;Rのスコアを利用している。 それは21世紀の日本社会、国際社会が求めるグローバル人材に必要な高度な英語力を修得するための道標となっているが、要件化した背景や目的、達成に向けた取り組み等を紹介する。</p>
15:10	<p><b>事例発表②</b> <b>芝浦工業大学</b> <b>TOEIC® L&amp;R</b> <b>TOEIC® S&amp;W</b></p> <p><b>芝浦工業大学におけるグローバルエンジニア育成の取り組み</b></p> <p>工学部電気工学科 教授 赤津 観 氏 教育イノベーション推進センター 准教授 吉久保 肇子 氏</p> <p>芝浦工業大学では、海外の学生や技術者と専門分野のコミュニケーションも取ることができる「グローバルエンジニア」の育成を視野に教育を行っている。海外で課題解決に取り組むグローバルPBL (Project Based Learning) での学生のパフォーマンス向上を狙った、工学部電気工学科におけるTOEIC® S&amp;Wの導入や、教育イノベーション推進センターによる全学へのTOEIC® S&amp;W実施拡大の取り組みを紹介する。</p>
15:55	休憩
16:15	<p><b>事例発表③</b> <b>東京外国語大学</b> <b>TOEIC® L&amp;R</b> <b>TOEIC® S&amp;W</b></p> <p><b>TUFS Recordとディプロマ・サプリメントにおける CEFR-Jに準拠した4技能5領域の言語力可視化の取り組み</b></p> <p>大学院総合国際学研究院 教授、英語学習支援センター長 吉富 朝子 氏</p> <p>東京外国語大学では、大学教育再生プログラム (AP) テーマV「卒業時の質保証の取組の強化」として、学修履歴をまとめたeポートフォリオ (TUFS Record) を開発し、学修成果の可視化のために卒業時の言語力、専門力、行動力・発信力を記したディプロマ・サプリメントの発行を開始した。言語力については、CEFR-Jに準拠した4技能能力を記し、英語力評価にはTOEIC® L&amp;R/TOEIC® S&amp;Wを活用している。</p>
17:00	閉会

※各事例発表が終了した後に、質疑応答の時間を設ける予定です。  
※プログラムは変更になる可能性があります。